

2016 年 10 月 26 日
株式会社みずほ銀行

香港金融管理局 基建融資促進弁公室（IFF0） **のパートナー企業選定について**

株式会社みずほ銀行（頭取：林 信秀）は、本日、香港金融管理局（Hong Kong Monetary Authority、総裁：陳 德霖）が、香港をインフラ建設向け投融資のプラットフォームとするために立ち上げた基建融資促進弁公室（Infrastructure Financing Facilitation Office、主任：余 偉文、以下「IFF0」）のパートナー企業として選定されました。

IFF0 は 2016 年 7 月に設立されたインフラ建設向けの投融資促進を担う機関です。中国が推進する「一帯一路（海と陸の現代版シルクロード構想）」により、8 兆米ドル（約 800 兆円）以上の資金需要が見込まれているアジアのインフラ建設事業向け融資の仲介を行います。なお、パートナー企業は、インフラ関連の情報交換、ノウハウの共有、金融商品の開発、投融資の促進等への貢献が期待されています。

中国はインフラの充実や貿易・投資の促進により、「一帯一路」の起点に当たる中国国内の各地域と「一帯一路」沿線国家・地域との経済的なつながりを強め、共同发展を図る経済・外交戦略構想を進めています。

香港はアジアにおける主要な国際金融センター都市であり、グローバルな人民元業務のハブとしての優位性を活かし、IFF0 を通じてアジアのインフラ建設に関心が高い投資家へのプラットフォームの提供を行い、インフラ事業者への資金調達の機会を創出しています。

〈みずほ〉は、プロジェクトファイナンス分野における 30 年以上の実績・ノウハウや世界各国に 200 名を超える専門スタッフを擁していることに加え、世界銀行グループやアジア開発銀行との覚書等によるお客さま・金融機関・専門家とのネットワークを活かし、インフラ関連のプロジェクトファイナンスに積極的に取り組んできました。今回、IFF0 にパートナーとして参加することを通じ、アジアにおけるインフラ建設に関するノウハウをお客さまに提供していくとともに、国際金融センターとしての香港のさらなる発展にも貢献していきます。

以 上